

「広陵町第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのアンケート調査」

調査結果の速報

1. 調査対象

調査対象	町内に居住する 18 歳以上の住民
抽出方法	無作為抽出

2. 調査方法

郵送法（郵送による配布・回収）

3. 調査期間

令和 5 年 8 月 2 5 日（木）～ 9 月 2 9 日（金）

4. 回収状況

配布数	2,000 票
有効回収数	769 票
回収率	38.5%

5. 調査結果

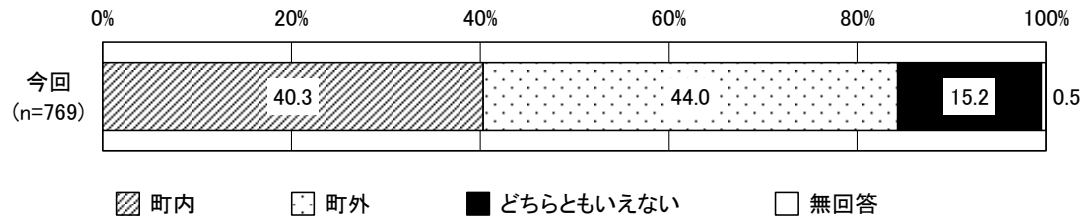
（次ページ以降に一部抜粋してグラフを掲載）

5. 調査結果（一部を抜粋しています）

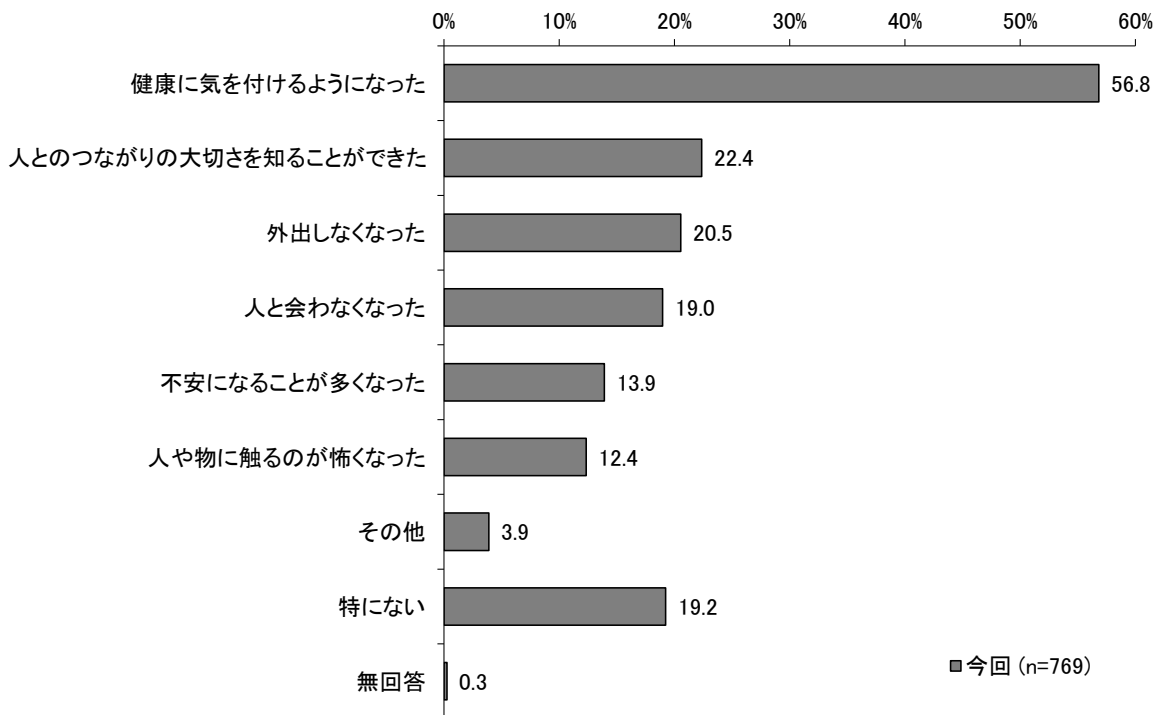
※全設問については、別紙:単純集計結果(速報値)をご参照ください。

(1) 新規の設問（今回調査）

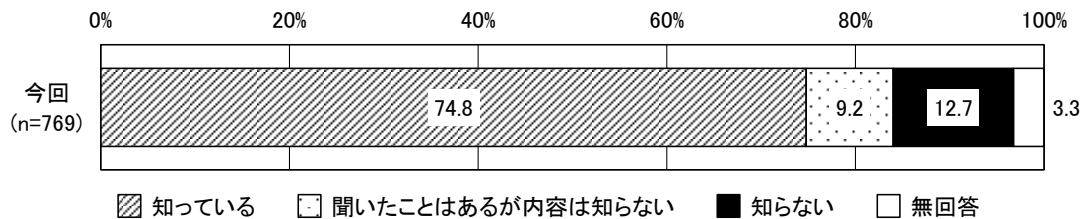
問8 あなたの日頃の主な外出先・活動場所（勤務先等）をお答えください。



問9 新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、あなたの意識に変化はありましたか。

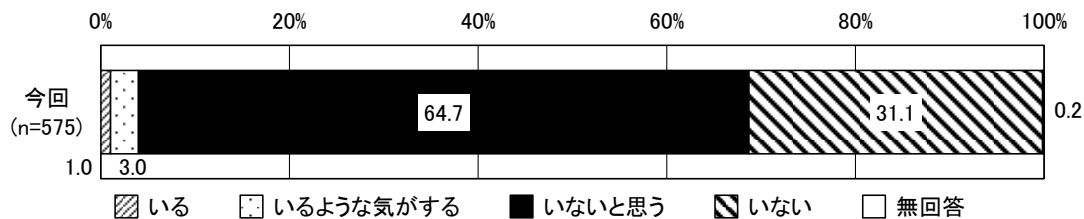


問 14 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。



【問 14 で「1. 知っている」と回答した方】

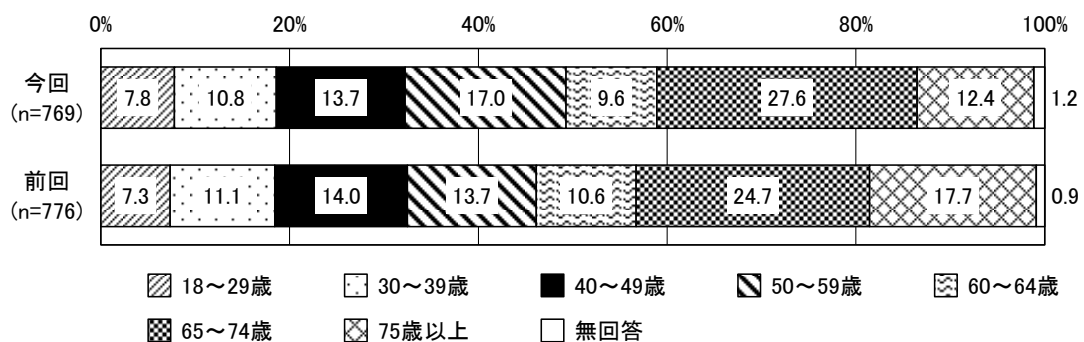
問 14 付問 近所の友人・知人やその子ども、子どもの友だちなどに「ヤングケアラー」と思われる子どもはいますか。



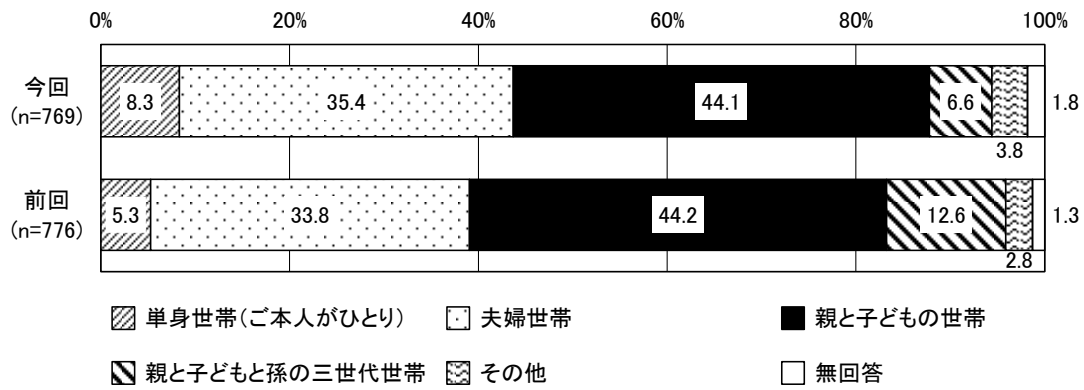
(2) 前回調査(※)との比較

※平成 30 年(2018)に実施

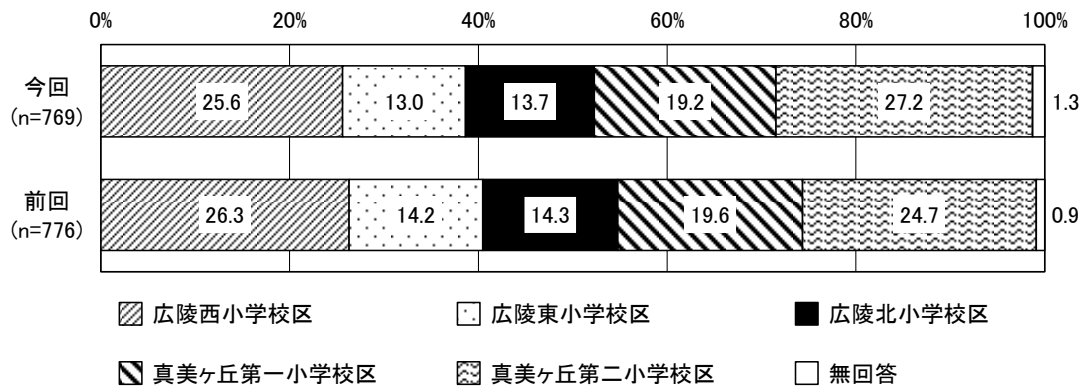
問 2 令和 5 年 8 月 1 日現在の年齢をお答えください。



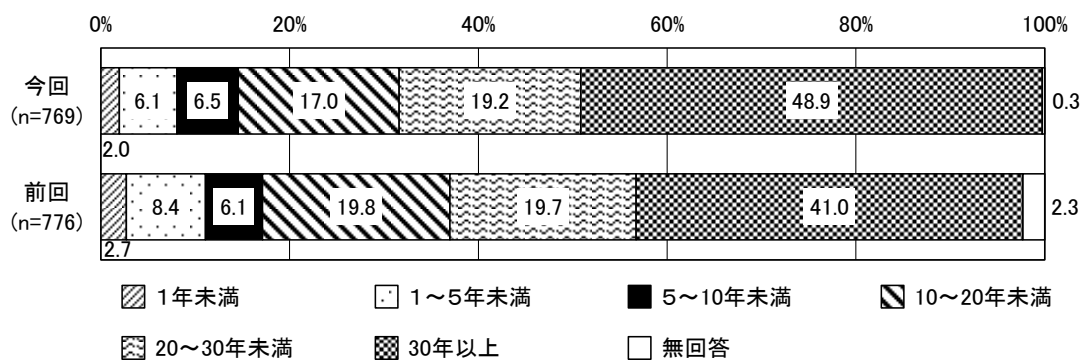
問3 世帯構成をお答えください。



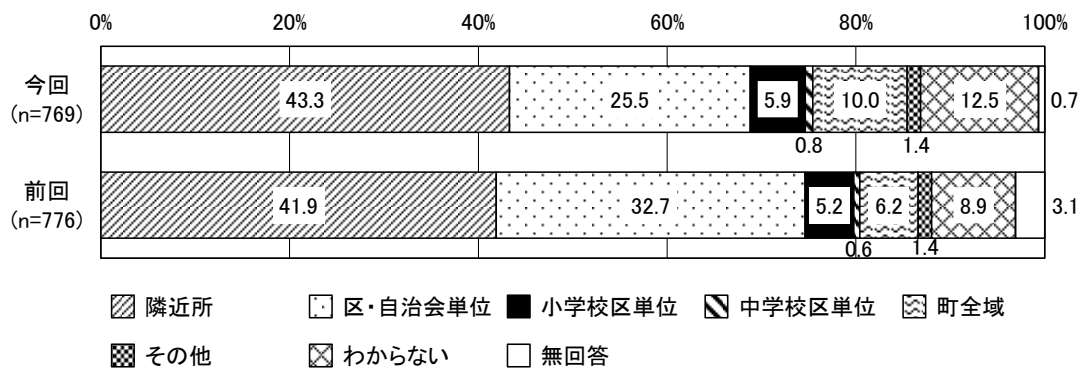
問6 お住まいの地区をお答えください。



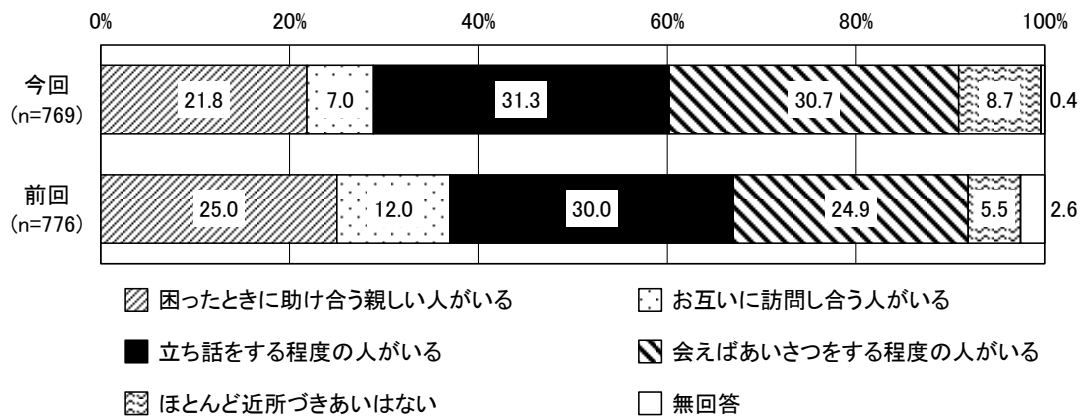
問7 広陵町にお住まいになってからの年数(居住歴)をお答えください。
進学や就職のために町外に転出後に戻ってこられた場合は合計年数でお答えください。



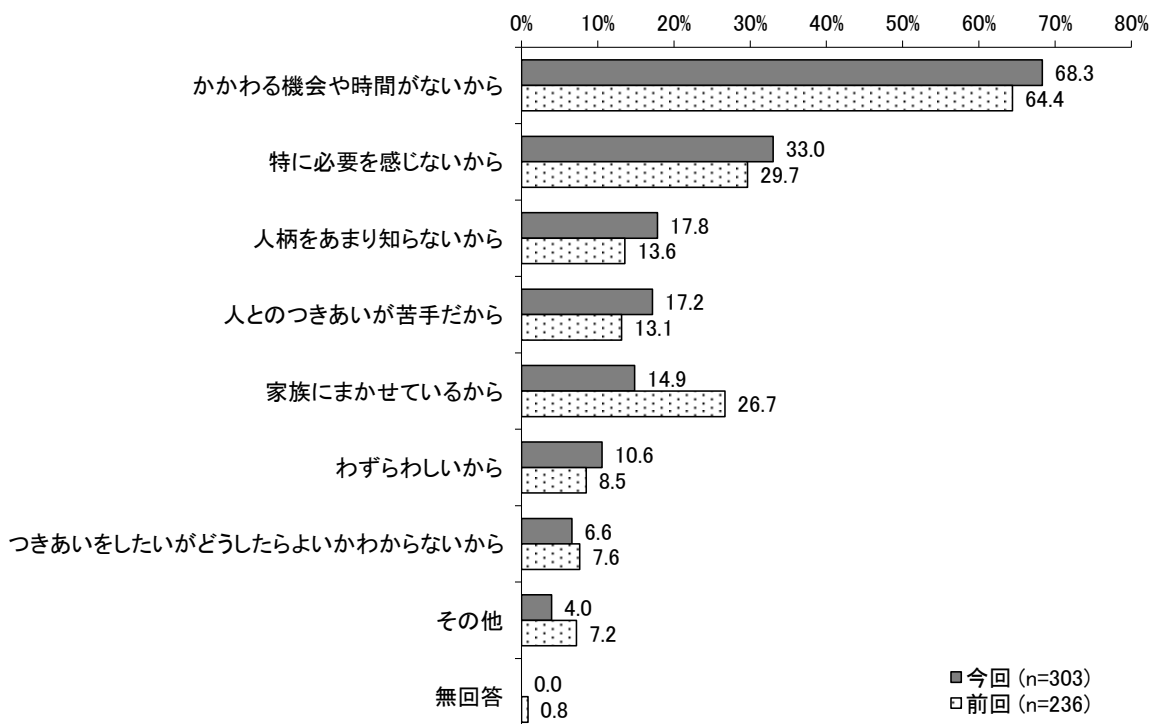
問 10 あなたにとって、住民が互いに助け合いができる「地域」の範囲は次のどれだと思いますか。



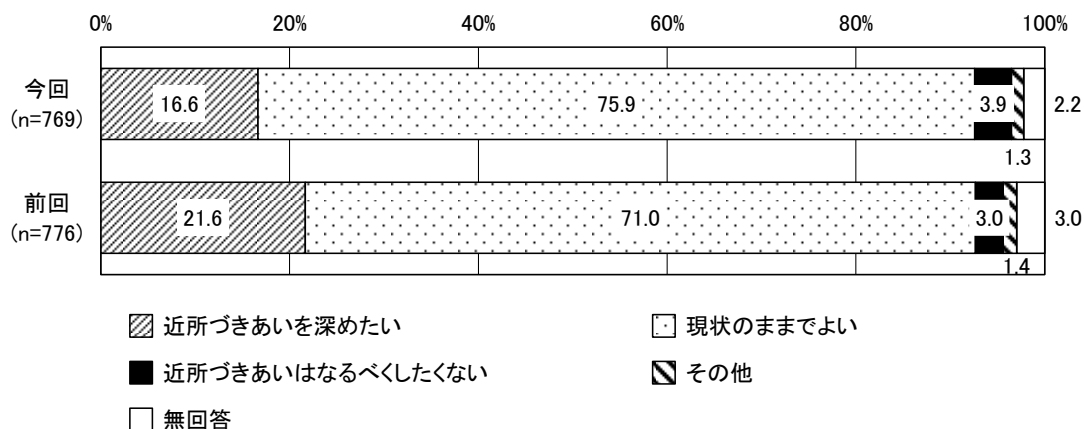
問 11 あなたとご近所との関係は次のどれに最も近いですか。



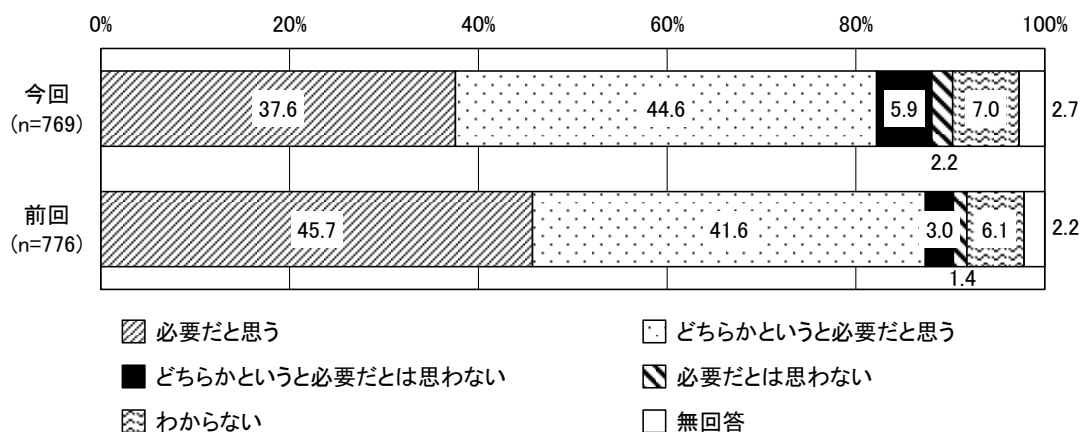
【問 11 で「4. あいさつをする程度」または「5. ほとんどない」と回答した方】
問 11 付問 つきあいがあまりない主な理由は何ですか。



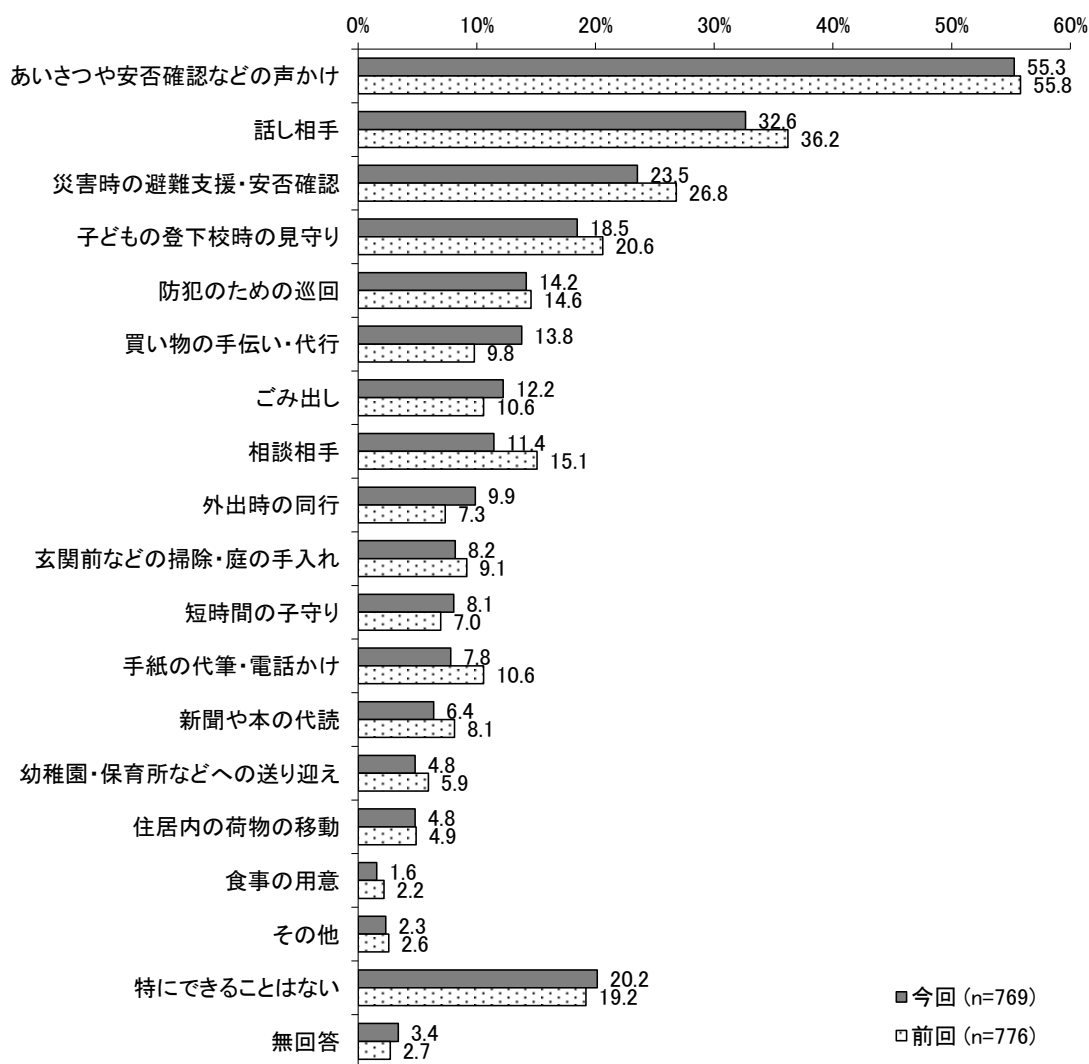
問 12 あなたは、今後、近所づきあいをどうしたいと思いますか。



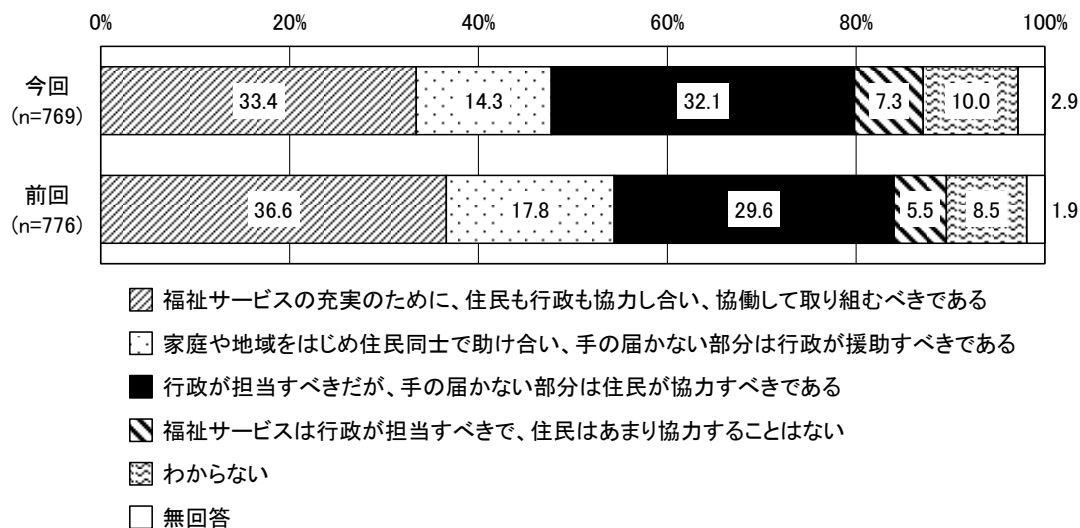
問 15 あなたは、地域にある様々な福祉の課題（高齢者・障がいのある人の生活、子育て、健康づくりに関する問題など）に対し、地域住民が自主的に支え合い、助け合う関係が必要だと思いませんか。



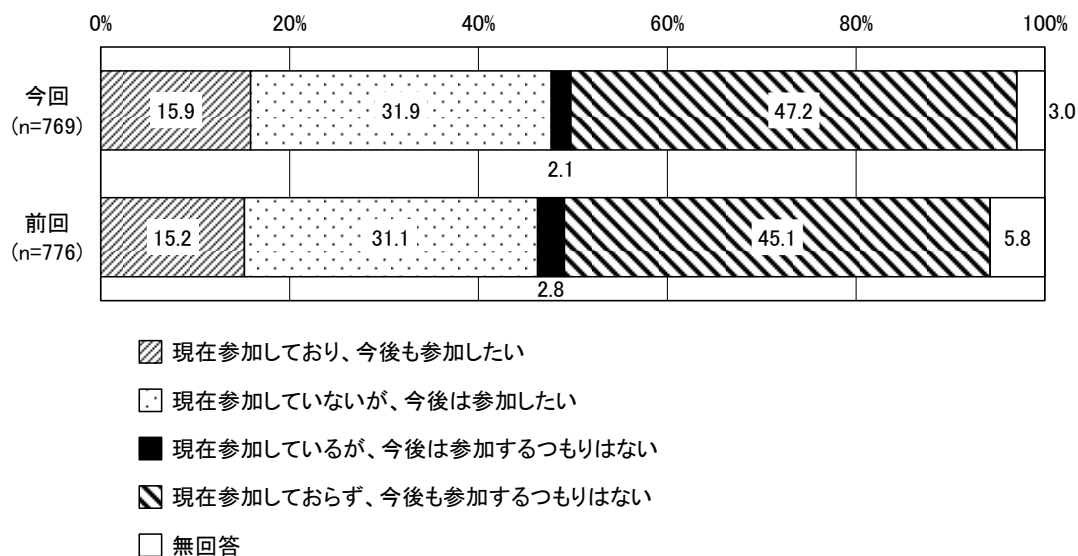
問 16 あなたが、高齢者や障がいのある人、子どもなどが住む近所の世帯に対して、支援や協力できることは何かありますか。



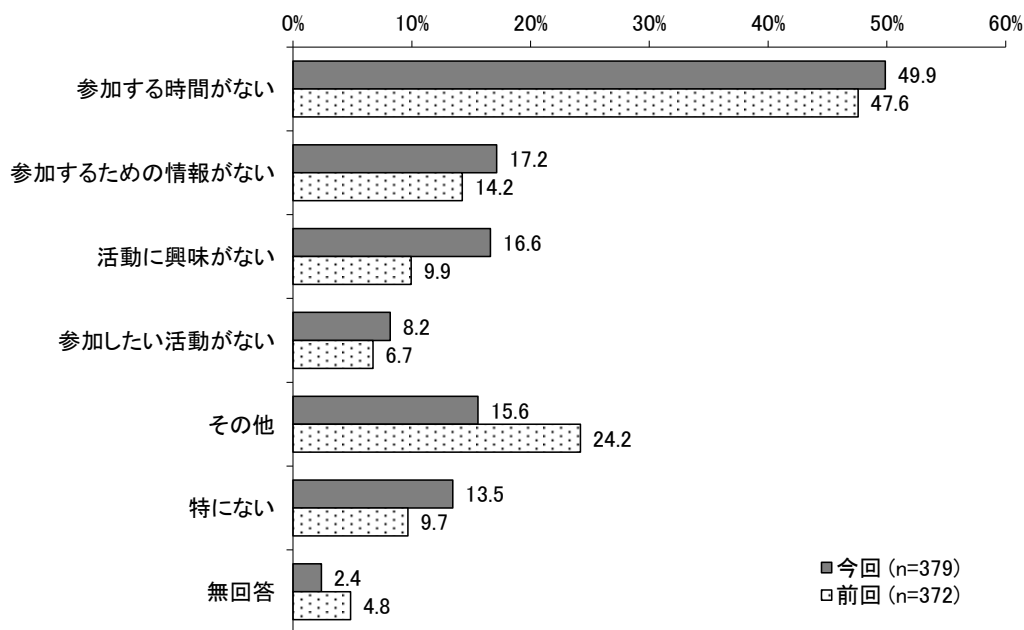
問 17 あなたは、地域での福祉活動を推進していく上で、住民と行政との関係はどうあるべきだとお考えですか。



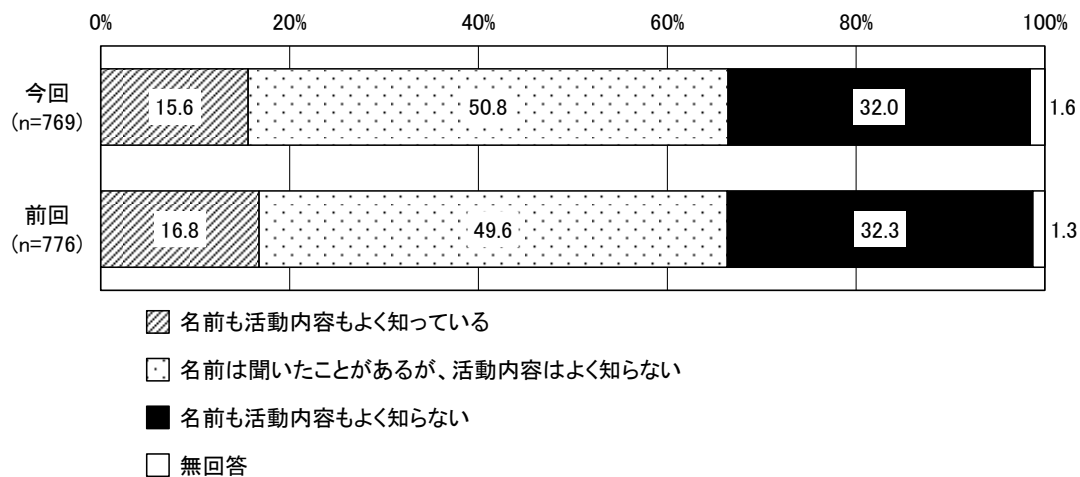
問 18 あなたの地域活動やボランティア活動への参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。



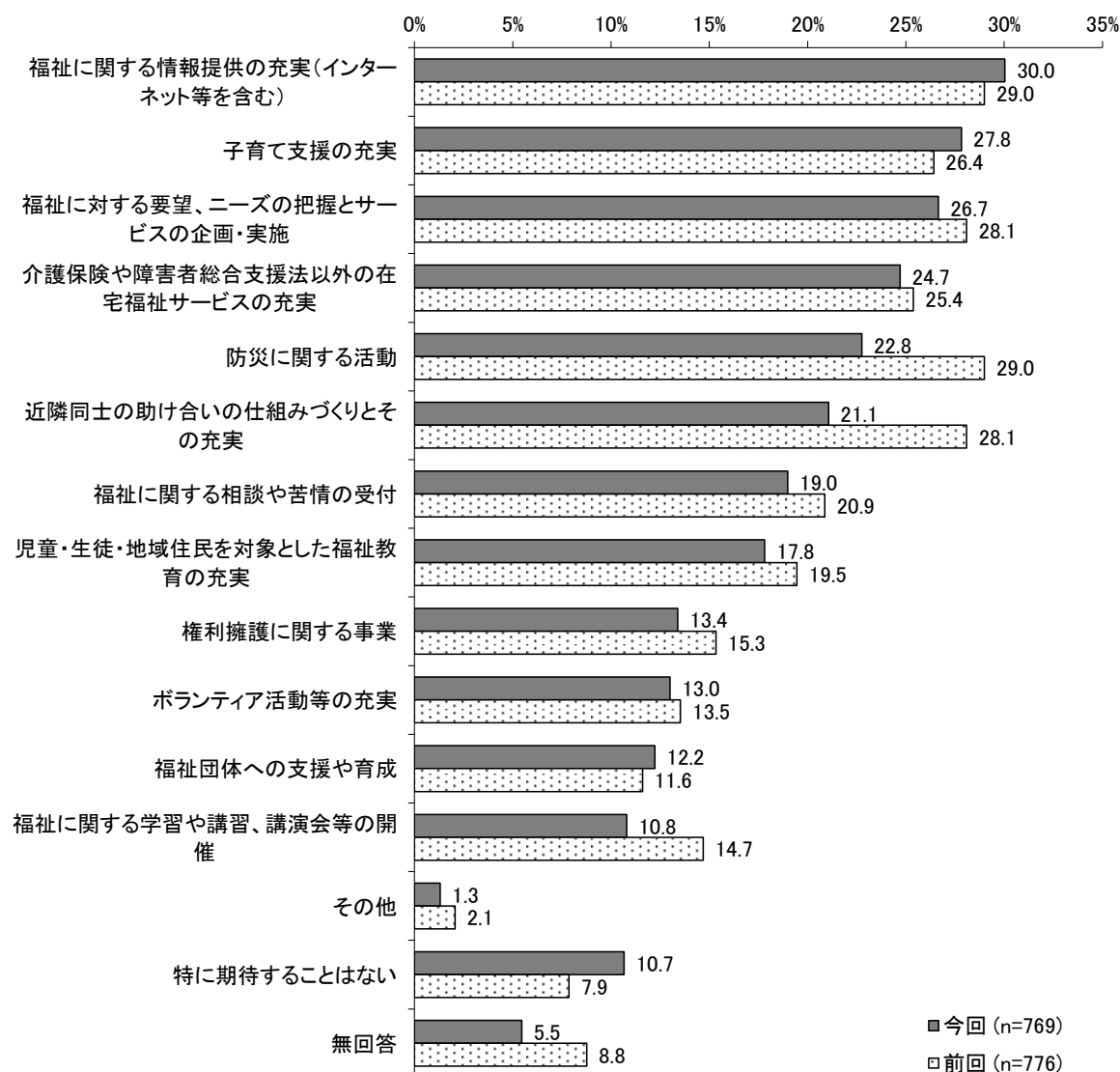
【問 18 で「3.」または「4.」（参加するつもりはない）と回答した方】
 問 18 付問③ 地域活動やボランティア活動に参加しない理由は次のどれですか。



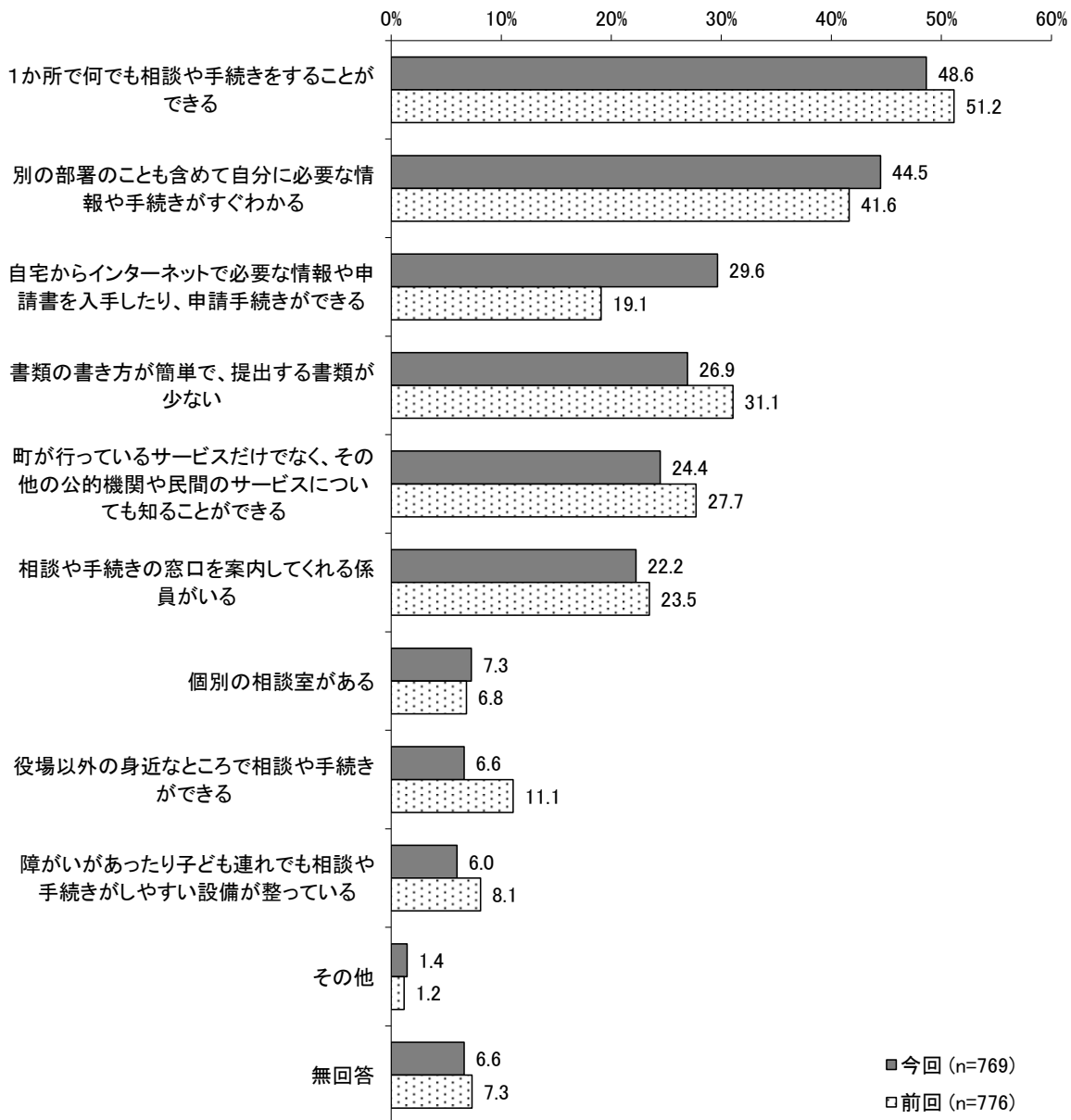
問 24 あなたは、社会福祉協議会（社協）を知っていますか。



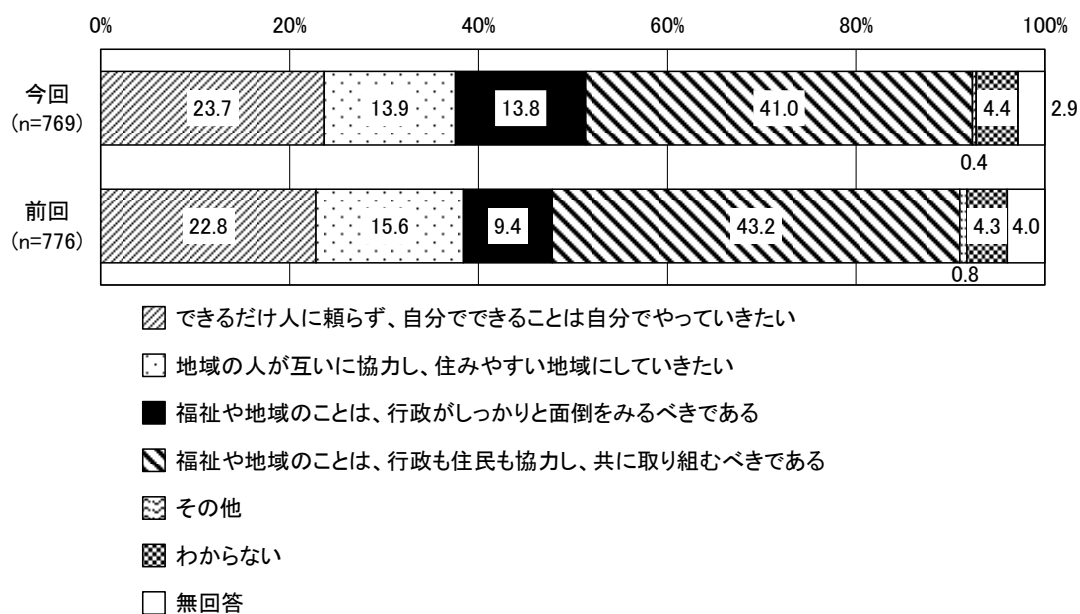
問 25 広陵町社会福祉協議会（社協）が行う活動・支援として、今後充実して欲しいものはどれですか。



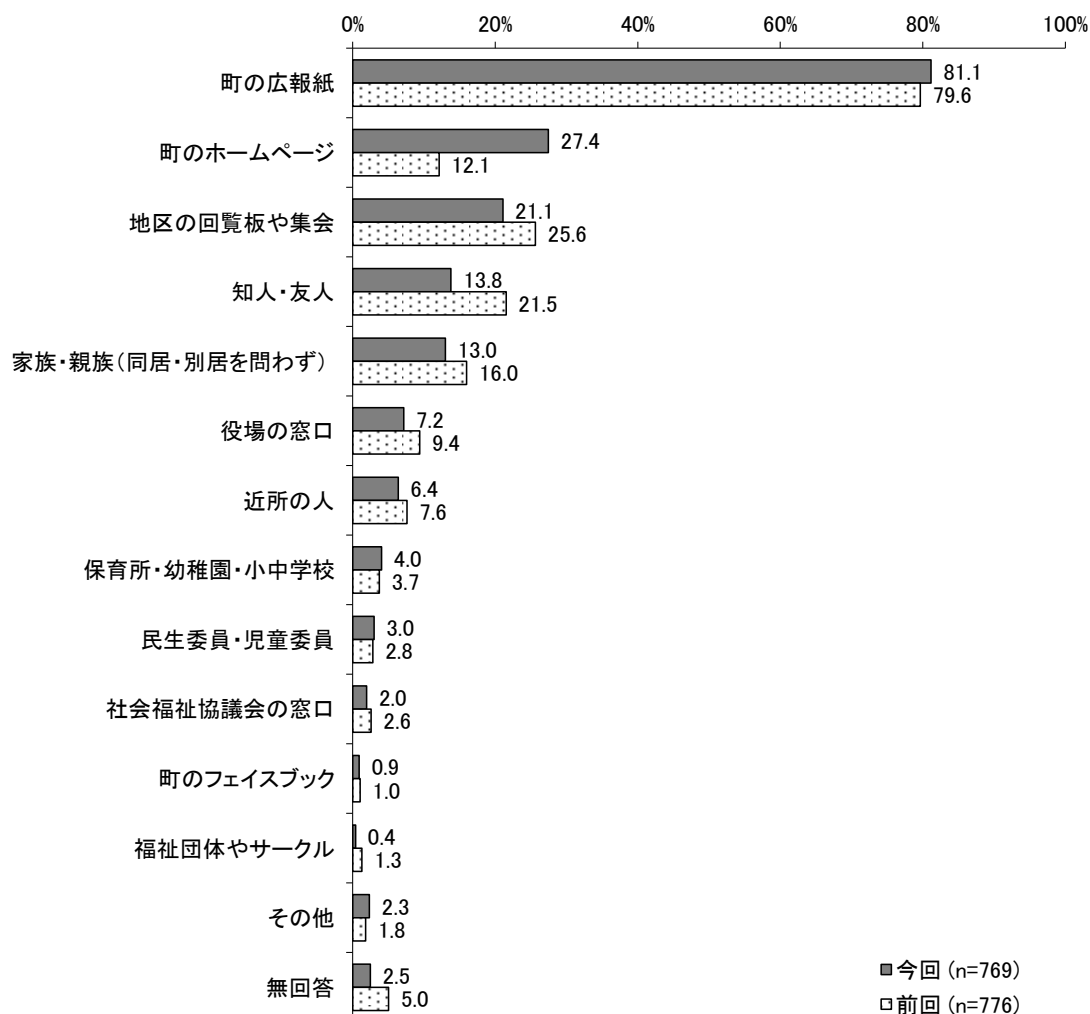
問 28 あなたは、町の各窓口で相談や手続きを行う場合、どのような窓口を希望しますか。



問 40 これからの地域における「福祉」を担う主体について、あなたはどのように考えますか。



問 41 あなたは、町の福祉サービスに関する情報をどのように入手していますか。



問 43 誰もが住みなれた地域で安心して生活していくためには、どのような「福祉」の取り組みが大切だと思いますか。

